

茶道・華道・書道・香道について調べる

目次

- 1 茶道について調べる
 - (1) 茶道全般について調べる
 - (2) 茶道具について調べる
- 2 華道について調べる
- 3 書道について調べる
- 4 香道について調べる
- 5 茶道・華道・書道・香道に関する外国語資料の紹介



埼玉県マスコット
「さいたまっち」

日本には、伝統的な文化の「道（どう）」があります。これらの文化は海外にも広まっており、外国語による資料も多数あります。

今回は茶道・華道・書道・香道について調べるための資料と、外国語による「道（どう）」に関する資料を紹介いたします。

キーワード例：

茶道／茶の湯／茶／茶器／千利休／華道／花道
／いけばな／香道／書道／書／書跡／など

分類記号：

書道（728）／茶道（791）／香道（792）／
華道（793）

アイコンの説明



参考図書



図書



雑誌

1 茶道について調べる

(1) 茶道全般について調べる



『角川茶道大事典』（林屋辰三郎／〔ほか〕編 角川書店 1990）

資料的な裏付けをもち、茶道指導の現場でも役立つよう平易に叙述。

本編と資料・索引編の2冊に分かれており、資料・索引編では、300点に及ぶカラー図版に簡潔な解説を添えている。



『茶道大辞典』（筒井紘一／編 淡交社 2010）

『原色茶道大辞典』（昭和50年刊）の新版。歴史、人物、美術、工芸、建築、生活文化など、茶道に関する様々な項目約12,500項目を五十音順に配列している。

別巻には総索引、人名索引、茶道具別索引、花名索引、菓子名索引がある。



『茶道バイリンガル事典』（岡本浩一／編著 大修館書店 2023）

茶道具、所作、歴史的に名品とされる茶道具と作り手、各流派の家元などを広く項目として記述した、日英併記の辞書。知識の文脈や意味づけが外国人にも分かりやすいような記述を意識している。別巻には総索引、人名索引、茶道具別索引、花名索引、菓子名索引がある。



『利休大事典』（熊倉功夫／〔ほか〕編集 淡交社 1989）

千利休の「時代」「生涯」「茶友」「茶事」「茶具」「茶室」「書状」「伝書」「遺響」の九章から成る。巻末の総索引では、茶器の作者、銘、通称、書状の宛名、関連語句などを五十音順に配列。



『茶道・華道・書道の絵事典』（PHP研究所／編 PHP研究所 2006） ※児童書

日本が世界に誇れる伝統の作法について、イラストと平易な解説文で紹介した絵事典。それぞれの歴史や基本的な事柄についてわかりやすく記載されている。



『絵で見て楽しい！はじめての茶道』（田中仙融／著 すばる舎 2023） ※児童書

茶の湯とは何かから茶室の仕組み、お点前の作法など、茶道の基本を一から解説。全ページイラスト図解、オールカラーで記載している。



雑誌『なごみ：茶のある暮らし』（淡交社）

茶の湯を中心に和の文化を紹介する月刊誌。

（２）茶道具について調べる



『茶の湯の銘大百科』（有馬頼底／〔ほか〕監修 淡交社 2005）

器物、茶の湯の諸道具等の特徴などによって付記する「銘」について、膨大な過去の会記等から選出した中から、さらに選びぬいたものを選出。

菓子銘一覧、茶銘一覧、月別・道具別銘一覧、四季別銘索引あり。



『茶道具の名工・作家名鑑』（淡交社編集局／編 淡交社 2018）

利休時代の名工から近現代の職工・工芸作家にいたる多彩な茶道具の作者を、総勢 840 余名に及んで紹介。作家名 50 音索引のほか号・窯名・屋号索引もあり。

２ 華道について調べる



『いけばな総合大事典』（主婦の友社／編 主婦の友社 1980）

いけばな関連用語を約 3,000 項目収録。巻末に分類索引、総索引がある。



『いけばな花材辞典』（逸見旺潮／編 東京堂出版 1990）

昔から使われる花材と新種や変種など 700 種の花材を採録し、植物の解説と生け合わせに適した花材を詳しく示し、さらに編者独自の水揚げの方法を述べている。索引付き。



『花知識・花用語 いけばな早わかり事典』（講談社／編 講談社 1998）
 いけばなで用いられる用語に関して、「様式と花形」「技法と扱い」「生活と飾り」
 「花材の分類と用法」「趣向と作意」「花器と道具」の六つの章に大きく分けて解説。



『英語で「いけばな」』（川瀬敏郎／著 講談社インターナショナル 2000）
 いけばなの歴史や花の取り扱い方、日常の生活に役立つ花の楽しみ方と贈り方などを日英併
 記で解説。



雑誌『華道』（日本華道社）
 最古かつ最大の会員数を誇る華道家元「池坊」のいけばな専門誌。

3 書道について調べる



『年鑑・書道』（美術新聞社・編集部／編集 美術新聞社） ※年刊資料
 1980年創刊の歴史を持つ書道界イヤーブック。有力作家などの書道人のデータを網羅した
 「全国書道人名鑑」のほか、書道関連団体、機関等の一覧を収録している。



『大書源』（二玄社 2007）
 21万を超える字例を収めた書体字典。あらゆる時代の様々な書体に加え、飛鳥から
 平安に至る日本の名跡も収録。上・中・下の全三巻と索引あり。



『日本美術作品レファレンス事典 書跡篇 1 日本の書』
 （日外アソシエーツ株式会社／編 日外アソシエーツ 2001）
 主要な美術全集、書道全集 55種、396冊を網羅する書跡の図版総索引。
 図版の収載美術全集・図版番号または掲載ページと作品の寸法、国宝・重要文化財の
 指定、制作年、装飾、装丁、所在などがわかる。「筆者名索引」「作品名索引」付き。



雑誌『墨』（芸術新聞社）
 1976年に創刊された、隔月刊行の書道専門誌。

4 香道について調べる



『香道の歴史事典』（神保博行／著 柏書房 2003）
 「香と香道の歴史」、「光を放つ香の伝書」、「香道用語集」の三部構成の事典。



『香の本 第3版』（荻須昭大／著 雄山閣 2024）
 香道の入門書。香道用語集のほか、香道大鑑を収録している。



『香と香道 第6版』(香道文化研究会／編 雄山閣 2024)

香道の入門的な内容を解説。さらに現在に至るまでの香道の歴史についても記述。
香と香道関係の参考文献の紹介あり。



『香道の作法と組香 図解 増補改訂版』(香道文化研究会／編 雄山閣出版 2000)

約 600 枚の写真や貴重な図版を用いて、お点前作法の基本やその応用を詳しく紹介。
さらに代表的な組香についてもわかりやすく解説。



『香道の文化史』(間洋子／著 吉川弘文館 2020)

歴史書とその周辺分野を専門とする「歴史文化ライブラリー」の一冊。古代から江戸時代までの香文化に関わった人々の姿を政治的役割の側面を含めて描く。

5 茶道・華道・書道・香道に関する外国語資料の紹介



『Chado The Japanese way of tea』(Soshitsu Sen／by Weatherhill 1979)

茶道の作法について、写真付きで解説。



『Ikebana The art of arranging flowers』(Shozo Sato／[by] Tuttle Pub. 2008)

いけばなの歴史を俯瞰し、美しく鮮やかな作品の写真とともに「龍生派」いけばなを紹介する写真集。



『Sho Japanese calligraphy』(Christopher J. Earnshaw／[by] Tuttle Publishing 1989)

筆や硯などの道具の説明に始まり、文字ごとの書き方の説明や書の歴史にも触れている書の解説書。



『Koh senshu (香千秋)』(Hata Masataka／[by] Shoyeido incense co. 2023)

香木が日本に伝来して以来の香の日本史や文化史、香席でのマナーや道具などを日英併記で解説している。



埼玉県マスコット
「コバトン」

調べ方に困ったときはカウンターへお気軽にご相談ください



埼玉県立図書館
ウェブサイト QR コード

発行：埼玉県立久喜図書館 芸術・文学資料担当
久喜市下早見 85-5 Tel:0480-21-2659